術科年間指導計画・評価計画

月	時数	題材名	学習内容（活動）	評価規準			学習指導要領との関連		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	A表現	B鑑賞	共通事項
4 4	1 2	色いろイロ	生活の中にある色に関心を持ち、色や形の性質や効果を感じ取る。	形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、全体のイメージで捉えることを理解している。	身の回りにある自然物や人工物の形や色彩、材料などの造形的な美しさなどを感じ取り、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		1）イ（ア）	（1） ア、イ
4	3	美術との出会い	構図や色彩、描き方などの視点から本作品と習作との違いや工夫が読み取る						
5 5	4 5	描く道具	ポスターカラーの使い方を学ぶ	）材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表現している。	色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	（1）ア（ア） （2）ア（ア）、（イ）	（1）ア （ア）	（1）ア、
5 5 5 6 6 6 6 7	6 7 8 9 10 11 12 13	彫って刷って表そう	表したい主題に合うように版の特性を生かした表現効果を考え、材料や用具を工夫して版で表す。	（知）形や色彩、線や面、影の表し方などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、版による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）彫りや刷りの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	（発）感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、版による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 （鑑）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と彫りや刷りの工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて彫りや刷りを工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく版による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｱ）	(1)アイ
7 7 7	14 15 16	見つめて、感じて、描いて	身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。	（知）形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。	（発）身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 （鑑）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア（ｱ） (2)ア（ｱ）	(1)ア（ｱ）	(1)アイ
9 9	17 19	絵の中にある物語	構図、色彩や人物の表情や視線などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。	（知）構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	（鑑）造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア（ｱ）	(1)アイ
9 9	18 19	屏風、美のしかけ	屏風の表現のよさや美しさ、折ることで生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして見方や感じ方を広げる。	（知）構図、余白、折りによる空間や奥行きの表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。	（鑑）日本の文化遺産である屏風などから、よさや美しさなどを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア（ｱ） イ（ｲ）	(1)アイ
9 9 10 10 10 10 11 11 11 11	20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	そのものらしさを形にして	身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現する。	（知）形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 （技）粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	（発）身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 （鑑）造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｱ）	(1)アイ
12	30	自然の美しさから生まれた	自然物を発想の源としてつくられたものや自然の造形を生かした建築の装飾の工夫や美しさを感じ取り、生活の中の美術の働きを理解する。	（知）形の規則性や連続性、構造などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、美しさや特徴、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。	（鑑）自然の造形を取り入れた形や構成の美しさなどを感じ取り、作者の意図と工夫や、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然の造形を取り入れた形や構成の美しさなどを感じ取り、作者の意図と工夫や、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ（ｱ）	(1)アイ
12 12 12 1 1 1 1 2 2 2	31 32 33 34 35 36 37 38 39 40	つなげて広がる模様の世界	目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、構成を工夫してデザインする。	（知）自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	（発）身近な自然物や人工物などの特徴やイメージなどから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 （鑑）装飾の目的と調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく構成や装飾やとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｱ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｲ）	(1)アイ
2 3 3 3	41 42 43 44 45	文字が生み出すイメージ	イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。	（知）文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。	（発）文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 （鑑）文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	（態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 （態鑑）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ（ｲ） (2)ア（ｱ） （ｲ）	(1)ア（ｲ）	(1)アイ